



山本りゅう

ROUTE 前橋 市政継続

市民サービスにはお金が必要です。私はやりくり(無駄を減、税収を増、民間活力)をしながら、市民負担を増やさず、暮らしを支え、健康を守り、経済を回す投資を行ってきました。

責任をもって市行政のリーダーとして全国的にトップレベルの前橋の「生きやすさ」をさらに伸ばして行きます。

私は「公平な心」「決断」「スピード」をもち 2020マニフェスト”を実現します。

約束

高校生までの医療費無料化を決定

予算額 (ごみの減量によって生み出した3億円から充当します)
2億円 学校の部活での怪我や病気、高校生の医療費を応援していきます。

幼稚園、保育園、子ども園に運営支援員の配置

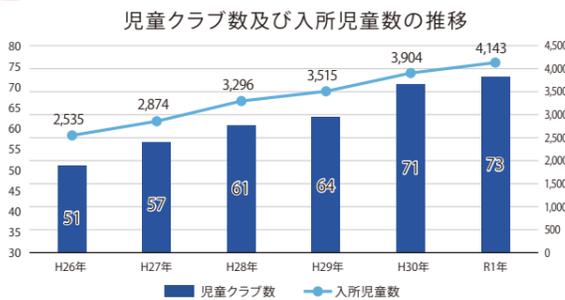
予算額 (国の補助75百万と子育て無償化で浮いた財源を充当します)
1.5億円 さまざまな業務が保育の現場に集中しています。保育士や幼稚園教諭の不足は深刻で施設の入園定員も、未満児保育もスタッフ不足で出来ない状況です。保育現場の環境改善が急務です。

学童保育6年生まで拡大中。働くお母(父)さんも安心

出来ました

病児病後児の預けられる施設も4カ所目が完成

私の任期の間で学童クラブを頑張って増やしてきました。働くお父さんやお母さんの応援になるからです。今では99%の小学生が6年生まで通えるまでになりました。インフルエンザでも預けられる施設も市内に増やしていきます。



報告

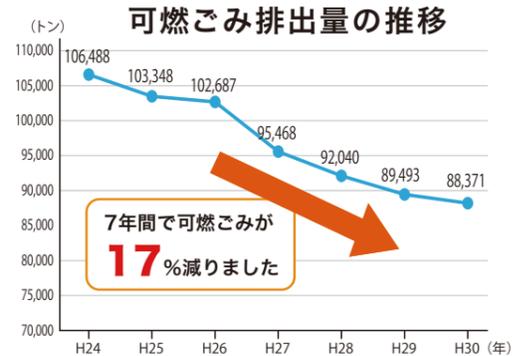
やりくりを続け 国からの借金を減らし、健全財政になりました



御礼

ゴミが減少！延命化修理で六供清掃工場は25年間大丈夫です！

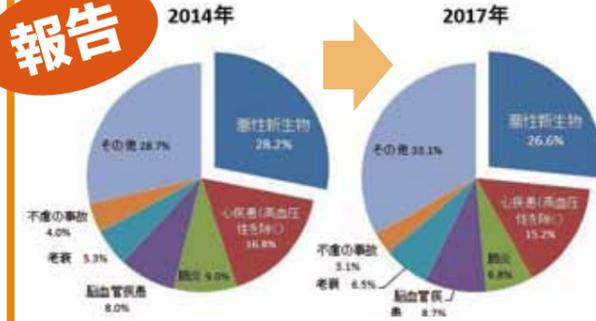
ゴミは減らすのは市長の責任です。今後も市民のゴミ分別や減量をお願いし、古紙・古着・ペットボトルなどの集団回収への奨励を進めます。下増田サッカー場は残せません。しかも、2炉の廃止で貴重な財源3億円が生まれました。



大胡 亀泉が廃止。浮いた財源は **毎年 3億円**

がん検診受診率が第1位(指定都市・中核市)になりました。

報告



私の市長就任からがん検診の無料化を実施し、検診⇒早期発見⇒早期治療を呼び掛けてきました。その結果、受診率の増加と同時に死因に占めるがんの割合が少しずつ減少しています。**病気が減れば、国保料に引き下げも可能です。**

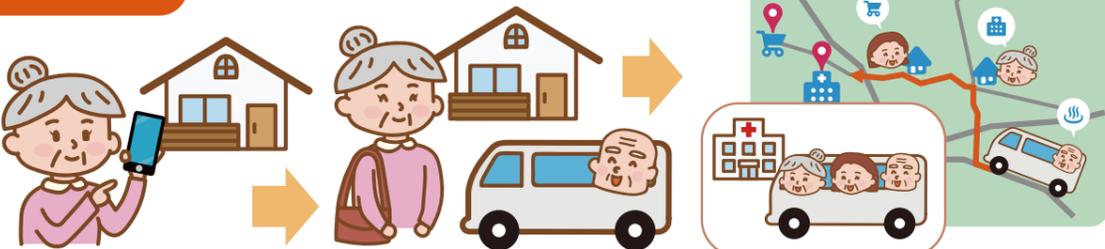
約束

若者の結婚の出会いと働く場を作ります

- 市役所が運営する無料の結婚相談センターをスタート
- 新産業団地を造成し産業誘致します。(西善中内、南部、清里、宮城、既存団地拡張など)
- 事業所税の還元制度の創設で企業経営を支援します
- デリカ産業の食物残渣の減量化やリサイクルを支援します
- 小口資金における信用保証料の全額補助期間を延長します
- 高齢農家への補助や6次産業化を応援(前橋の逸品)します
- 農業用施設への償却資産税を減免します

2022年に実現!

マイタクで買物も通院も安心



マイタクを前橋市内全体でもっと利用してほしい。そのためにはマイタクや様々な交通を組み合わせる自宅から目的地まで運べる仕組みを作ります。ボタンを押すだけで迎えが来る仕組みを2022年までに構築します。前橋は政府からモデル都市に指定されています。



■観光の発展の為に!

農業の美味しさを感じながら赤城の自然と温泉を楽しみ、大沼の釣りや登山、キャンプや農業体験ツアー、自転車などのアウトドアを基本にしたスローシティ赤城の情報を発信します。県もキャンプ場の管理に動き始めて下さいました。しかし、直接に市が管理できれば迅速な対応も可能です。赤城大沼周辺の整備も県から市に委任を求めています。遊歩道の設置や赤城県立公園の管理を県から市へ委託をお預かりすることで観光行政の一元化を提案します。テレビ番組で取り上げられるだけで、たくさんのお客さんが赤城を訪れています。また、古民家を利用した民泊拠点が出来ました。



■道の駅

上武国道に新設する道の駅と富士見の道の駅との連携を進め、上武国道を通過する4万台の通過車両を赤城へ呼び込む取り組みを進めます。



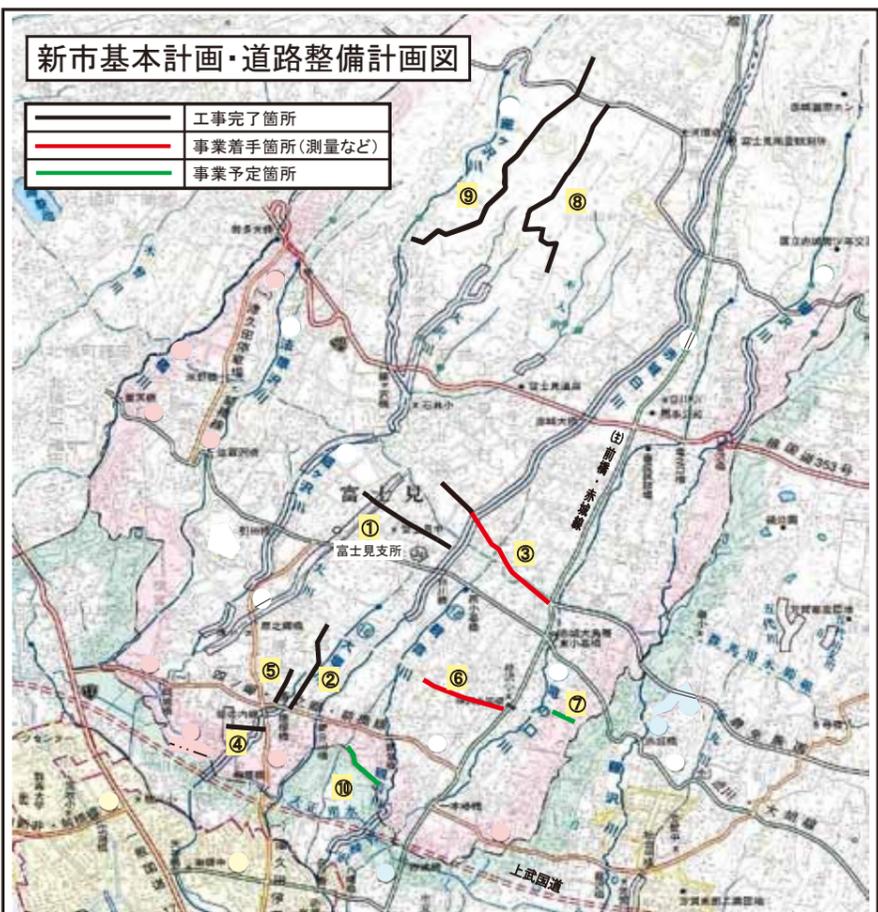
■総合運動公園の工事も終わりました。

まだ大雨時には水がたまる場所もあり未熟ですが、完成を目指していきます。

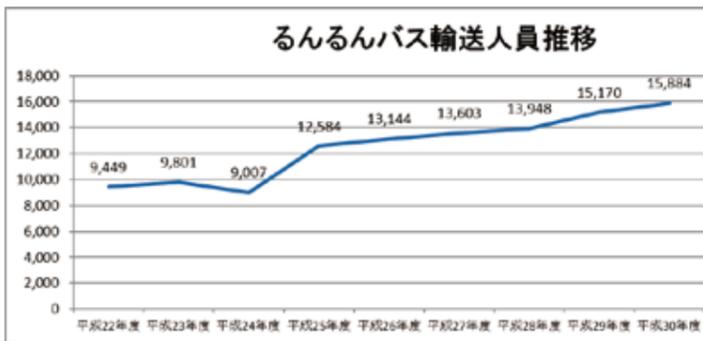


■新市建設計画

富士見との合併において約束した道路の取り組みです。富士見の皆さんの理解を頂き順調に進んできましたが、一部の路線が未施工となっております。急いで進めます



■るんるんバスのお客さんも増えてきました!



前日予約などのサービスを増やしています。しかし、「バス停まで歩けない!」という声が増えてきました。いよいよ「自宅お迎え乗り合いタクシー」が必要です。詳細は表面をご覧ください。



■学童保育

合併の約束も進んできました。児童クラブも10年で定員を2倍に増やして小学校6年生まで預かれるようになりました。富士見の4学童クラブ(いしい・しらかわ、ときざわ、はら、おひさま)も待機児童もゼロです。

■豚コレラ

★知事に豚コレラのワクチン接種を要望しました。ワクチンも知事の判断で開始できました。来年春までかかると予想された接種も年内に終了できほっとします。しかし防疫はこれからも継続していきましょう!

★柵の設置を国と県と前橋市で全額負担することになりました(非課税)。

★農業施設の償却資産税も農家支援の形で還元します。



■ドクターヘリ

ドクターヘリの着陸ポイント整備にご協力を頂き有り難うございました。



■富士見の宝を活用して生涯学習など地域づくりを進めます。

歴史読本も富士見は最多の4冊を発行しています。「羽鳥重郎・羽鳥又男」「小淵しち」「船津伝次平」「富士見かるた」です。また富士見が築いてきた台湾、目黒区、文京区、北区との連携を深め、災害時の助け合いや子ども交流など関係人口の増加を目指します。白川清掃などの社会活動を通じた絆づくり、地域づくりを応援します。



■温泉センターと直売所の整備を行います。

温泉センターも民間活力でサービスを向上し、直売所も新規整備を行い、地域の特産品の販売を応援できる整備を行います。上武国道に道の駅との連携で上武国道の流れを赤城へ引き入れます。

■イノシシ駆除はじまる!

有害鳥獣駆除へ赤城山麓の自治体(桐生・みどり・渋川・沼田・昭和・前橋)が協力して駆除を行います。山頂付近の禁猟区での駆除も認められました。家畜伝染病の防疫と農産物被害対策を合わせ、この体制で猟友会の方々と連携して取り組みます。

